

# 悶悶日記

太宰治

青空文庫



月 日。

郵便受箱に、生きている蛇へびを投げ入れていった人がある。憤怒。  
日に二十度、わが家の郵便受箱を覗のぞき込む売れない作家を、嘲あざけつ  
ている人の為なせる仕業にちがいない。気色あしくなり、終日、臥  
床。

月 日。

苦悩を売物にするな、と知人よりの書簡あり。

月 日。

工合いわるし。血痰しきり。ふるさとへ告げやれども、信じて呉れない様子である。

庭の隅、桃の花が咲いた。

月 日。

百五十万の遺産があつたという。いまは、いくらあるか、かいてもく、知れず。八年前、除籍された。実兄の情に依り、きようまで生きて来た。これから、どうする？ 自分で生活費を稼ごうなど、ゆめにも思ふたことなし。このままなら、死ぬるよりほかに路がない。この日、濁つたことをしたので、ざまを見ろ、文章のきたなさ下手くそ。

檀一雄氏来訪。檀氏より四十円を借りる。

月 日。

短篇集「晩年」の校正。この短篇集でお仕舞いになるのではないかしらと、ふと思う。それにきまっている。

月 日。

この一年間、私に就いての悪口を言わなかった人は、三人？  
もつと少ない？ まさか？

月 日。

## 姉の手紙。

「只今、金二十円送りましたから受け取って下さい。何時も御金のさいそくで私もほんとに困って居ります。母にも言うにゆわれないし、私の所からばかりなのですから、ほんとうにこまって居ります。母も金の方は自由でないので。 (中略。) 御金は粗末にせずにしんぼうして使わないといけません。今では少しでも雑誌社の方から、もらって居るでしょう。あまり、人をあてにせず、一所けんめいしんぼうしなさい。何でも気をつけてやりなさい。からだに気をつけて、友だちにあまり付き合えない様にしたほうが良いでしょう。皆に少しでも安心させる様にしなさい。(後略)。

)」

月 日。

終日、うつら、うつら。不眠が、はじまった。二夜。今宵、ねむらなければ、三夜。

月 日。

あかつき、医師のもとへ行く細道。きっと田中氏の歌を思い出す。このみちを泣きつつわれの行きしこと、わが忘れなば誰か知るらむ。医師に強要して、モルヒネを用う。

ひるさがり眼がさめて、青葉のひかり、心もとなく、かなしかった。丈夫になろうと思いました。

月 日。

恥かしくて恥かしくてたまらぬことの、そのまんまんなかを、  
家人は、むぞうさに、言い刺した。飛びあがった。下駄はいて線  
路！ 一瞬間、仁王立ち。七輪しちりん蹴けった。バケツ蹴飛ばした。四  
畳半に来て、鉄びん障子しょうじに。障子のガラスが音たてた。ちやぶ  
台蹴った。壁に醤油。茶わんと皿。私の身がわりになったのだ。  
これだけ、こわさなければ、私は生きて居れなかった。後悔なし。

月 日。

五尺七寸の毛むくじやら。

含羞がんしゅうのため死す。そんな文句



を思い浮べ、ひとりでくすくす笑った。

月 日。

山岸外史氏来訪。四面そ歌だね、と私が言うのと、いや、二面そ歌くらいだ、と訂正した。美しく笑っていた。

月 日。

語らざれば、うれしい無きに似たり、とか。ぜひとも、聞いてもらいたいことがあります。いや、もういいのです。ただ、——うべ、一円五十銭のことで、三時間も家人と言い争いいたしました。残念でなりません。

月 日。

夜、ひとりで便所へ行けない。うしろに、あたまの小さい、白ゆかたを着た細長い十五六の男の児が立っている。いまの私にとつて、うしろを振りむくことは、命がけだ。たしかに、あたまの小さい男がいる。山岸外史氏の言うには、それは、私の五、六代まえの人が、語るにしのびざる残忍を行うたからだ、と。そうかも知れない。

月 日。

小説かきあげた。こんなにうれしいものだったかしら。読みか

えしてみたら、いいものだ。二三人の友人へ通知。これで、借金をみんなかえせる。小説の題、「白猿狂乱。」



# 青空文庫情報

底本：「太宰治全集10」ちくま文庫、筑摩書房

1989（平成元）年6月27日第1刷発行

底本の親本：「筑摩全集類聚版太宰治全集第十卷」筑摩書房

1977（昭和52）年2月25日初版第1刷発行

初出：「文芸 第四卷第六号」

1936（昭和11）年6月1日発行

入力：土屋隆

校正：noriko saito

2005年3月17日作成

2016年7月12日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# 悶悶日記

太宰治

2020年 7月12日 初版

## 奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>